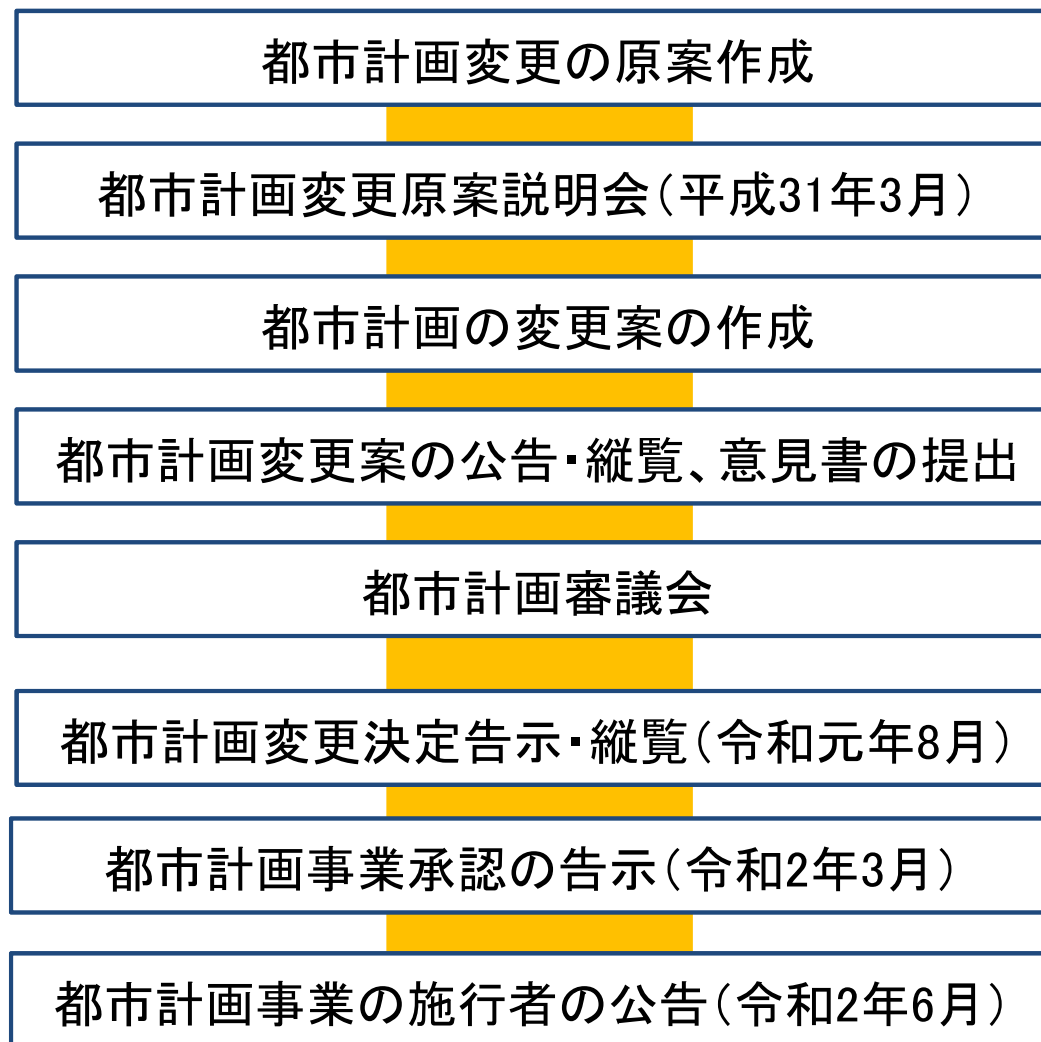


1. 矢板拡幅事業の概要

1. 矢板拡幅事業の概要

■都市計画事業承認の経緯



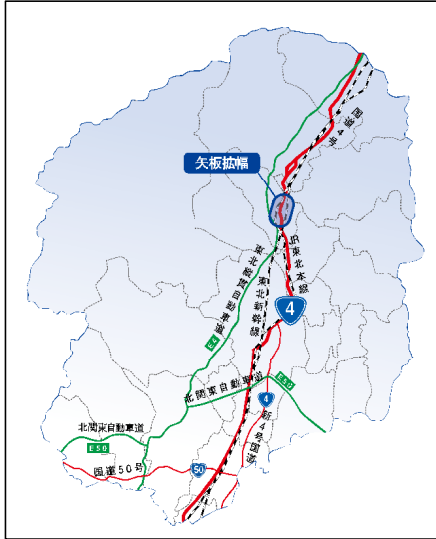
○当該都市計画道路は、昭和40年3月に都市計画決定がなされました。

○その後、国道4号矢板拡幅事業の道路計画(調査、設計)により盛土や切土などの法面を含む区域が明確になったことから、平成31年3月から都市計画変更に必要な手続きを進め、令和元年8月に都市計画変更決定告示・縦覧がなされました。

○さらに、令和2年3月の都市計画事業承認の告示を経て、令和2年6月には都市計画事業の施行者の公告を行いました。

1. 矢板拡幅事業の概要

位置図



平面図



設計諸元

- 区 間 : 自) 栃木県矢板市片岡
至) 栃木県矢板市針生
- 道路規格 : 第3種第1級
- 設計速度 : 80km/h
- 車 線 数 : 4車線

- 矢板拡幅事業は、国道4号の栃木県矢板市片岡～同市針生、延長6.5kmの道路拡幅事業です。
- 本事業は交通渋滞の緩和、交通事故の減少、救急活動の支援、災害時における道路啓開の効率化等を目的としています。
- 道路規格は第3種1級、設計速度80km/h、車線数は4車線です。

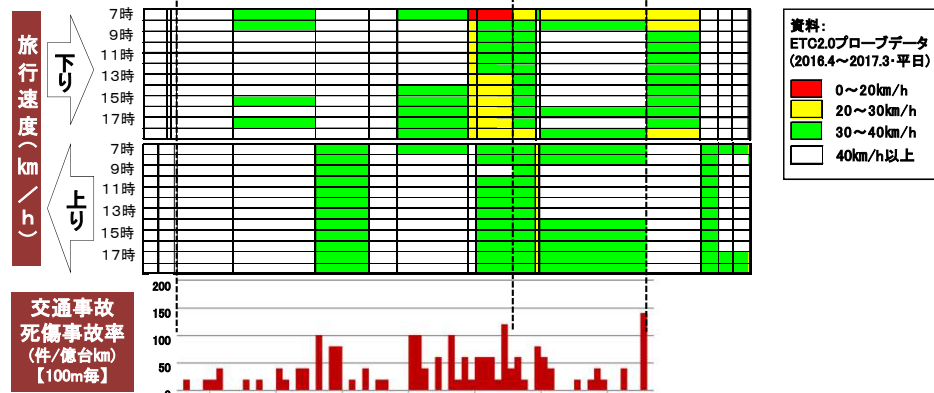
1. 矢板拡幅事業の概要

■ 整備効果の概要(国道4号の渋滞、交通事故状況)

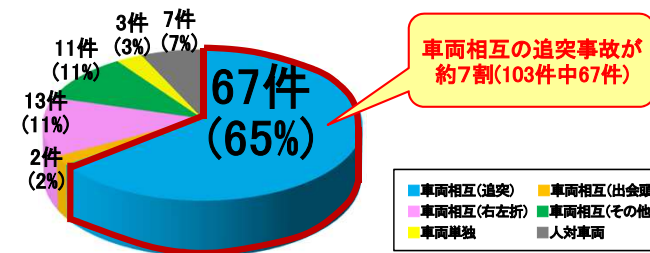
国道4号の渋滞、交通事故状況



写真: 中北交差点



■ 交通事故類型(対象区間: 6.5km)

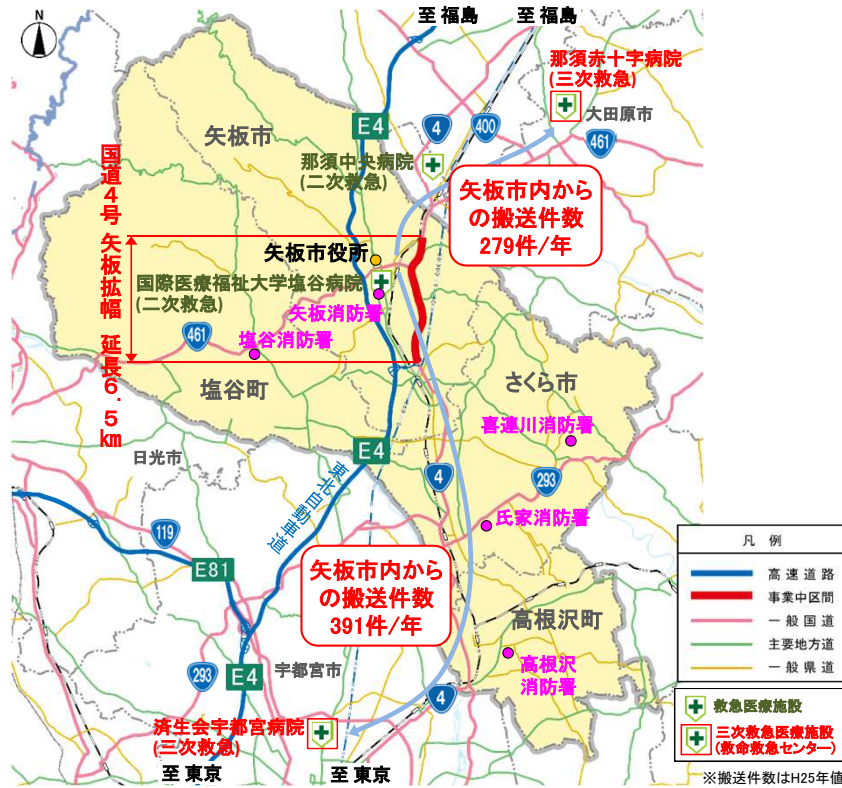


- 矢板拡幅区間では、3交差点(早川町、中、中北)が主要渋滞箇所にて特定されています。
- 事故類型は車両相互の追突事故が多く、全体の7割を占めています。
- 矢板拡幅の整備により交通の円滑化が図られ交通渋滞の緩和、交通事故の減少が見込まれます。

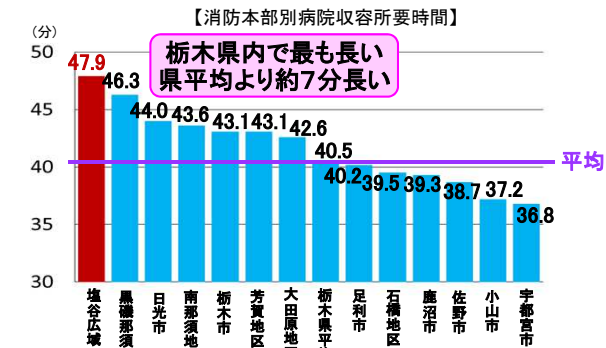
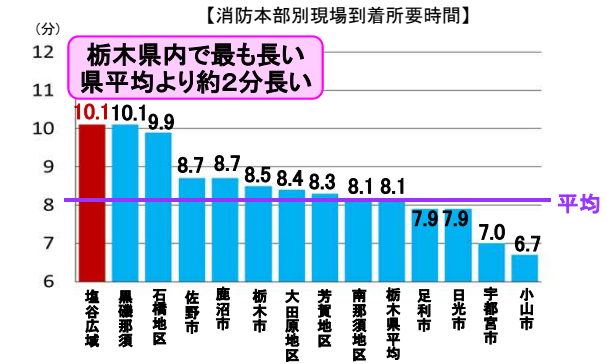
1. 矢板拡幅事業の概要

■ 整備効果の概要(救急活動の支援)

国道4号の緊急搬送状況



■ 救急搬送時間の状況



資料:平成27年度 消防防災年報 栃木県県民生活部消防防災課

- 塩谷広域(※)消防本部の救急搬送時間は県内で最も長く、病院収容までの所要時間が県平均より約7分長くなっています。
- 矢板拡幅の整備により救急搬送時間が短縮するなど、救急活動の迅速性の向上が見込まれます。

※塩谷広域:矢板市、さくら市、塩谷町、高根沢町

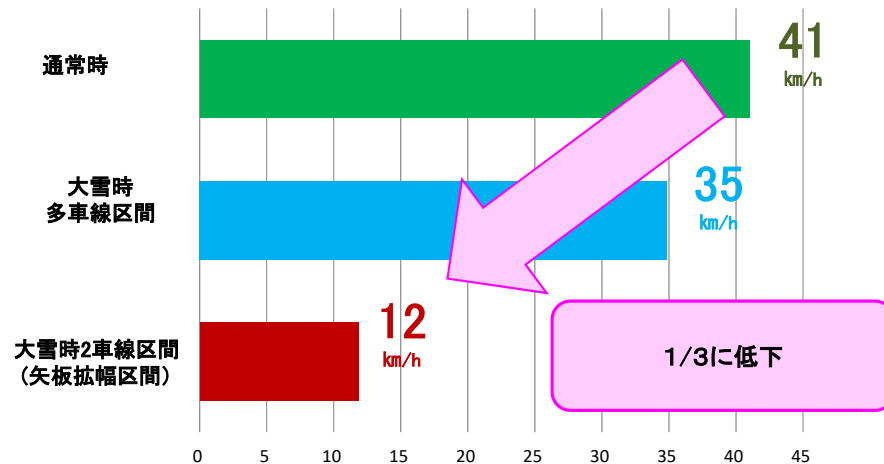
1. 矢板拡幅事業の概要

■整備効果の概要(災害時の道路啓開)

国道4号の災害時の交通状況

■大雪発生時の平均旅行速度

【矢板拡幅L=6.5km区間・多車線区間】



《算定条件》

通常時

: H28年度(H28.4~H29.3)矢板拡幅区間の昼間12時間平均旅行速度(下り)

大雪時多車線区間

: H26.2.14~2.16大雪時における栃木県内の車線区間(写真箇所)の旅行速度(17時台・下り)

※多車線区間: 登坂車線を含めて多車線となる区間

大雪時2車線区間

: H26.2.14~2.16大雪における矢板拡幅区間の最も低下した旅行速度(17時台・下り)

資料: プローブデータ

■大雪発生時の交通状況

国道4号・栃木県内の多車線区間



国道4号・栃木県内の2車線区間



- 大雪などで東北道が通行止めの時には、代替路として国道4号に交通が集中することから大幅な速度低下が発生します。
- 矢板拡幅の整備により、除雪作業に伴う片側交互通行が無くなり、速達性が確保されます。